

## 国際経営分野の理論と地域での実践

日時 2019年6月25日(火) 18:30 ~ 20:30 18:15より受付

会場 市民交流プラザふくちやま 3階会議室 3-2

〒620-0045 京都府福知山市駅前町 400番地 TEL:0773-22-9551

### 第1部

### グローバル化時代の荒波を生き抜く

—体験とともに語る世界情勢と日本、そして「地域」—

1980年代に世界を席卷していた日本の製造業はどのように崩壊したのか、2000年前後のITバブルのまっただなかに米国でハイテク関連事業を行っていた自らの直接体験をもとに、世界経済の潮流のなかで日本がどのように生き抜いていくべきか分かりやすく解説します。また、世界経済の潮流が「地域」にどのような問題を引き起こしているのか解説を進め、地域社会がこれからの時代を生き抜くために何が必要なのか議論を展開します。

#### 講師プロフィール

1979~1997年 NTT 研究所にて超高速半導体素子開発などに従事。1998年、自身が開発したIC技術の事業化を目指して社内ベンチャーのプロジェクトに参画。2000年、5人で渡米し、米国法人設立。米国にてITバブルとその崩壊を経験。帰国後、各種新規事業醸成業務に従事。2005年より高知工科大学に奉職。地域活性化のためNPO法人を設立。工学、国際経営学の2分野で博士号を取得。芝浦工業大学専門職大学院教授を経て、2016年より現職。

#### 講師



福知山公立大学 地域経営学部

ヒラノ マコト  
教授 平野 真

### 第2部

### 東アジア共同体と日本の地域経済

東アジア共同体構想は、東南アジア諸国連合(ASEAN)と、日本・韓国・中国が加盟国として結合し、長期的にはEUのような関係を構築することを骨子にしています。しかしながら、特に日中韓の複雑な政治問題と、朝鮮半島の不安定な情勢等によって、あまり進展していないことも事実です。本講座では、こうした事情を踏まえ、日韓関係を中心に東アジア共同体が実現された場合、それが日本の地域経済にもたらす効果を説明します。

#### 講師プロフィール

1973年 韓国釜山生まれ  
2009年 明治大学にて博士号(商学)取得  
2011年 明治大学商学部助教  
2014年 愛知淑徳大学 ビジネス学部 准教授  
2019年 福知山公立大学 地域経営学部 教授

研究テーマ: 新製品開発とその組織、組織活性化、組織におけるコミュニケーション・ネットワーク、技術革新と組織変革を中心としたイノベーション、モノづくりとSCM (Supply Chain Management) 等

#### 講師



福知山公立大学 地域経営学部

ジョン ニシノ  
教授 鄭年皓

入場料無料  
定員45名

申し込み・お問合せ 福知山公立大学 市民学習・キャリア支援センター

TEL: 0773-24-7151 FAX: 0773-24-7152

Email: kita-re@fukuchiyama.ac.jp

〒620-0886 京都府福知山市字堀 3370 福知山公立大学 2号館 1階 Kita-re

<http://www.fukuchiyama.ac.jp/kitare/>



Kita-re